



いわき復興型インターンシップとは

いわき復興型インターンシップとは、昨年3月11日東日本大震災に見舞われたいわきを舞台にいわきリエゾンオフィスが母体となり、希望業種や地域における「就職・起業研修」を通して被災地の企業への就職や起業を果たすことを支援する事業です。

行政や企業の手の届かない課題をNPO法人やソーシャルビジネスの「現場」で学び体験することで、自ら考えて行動する自立心と問題を抽出し切り開いていく人材を発見し、事業を運営するノウハウ、そして組織を広くマネジメントできる人材へと育成することを目指しています。

「ソーシャルビジネス」って何？

まちづくり、少子高齢化、環境・貧困問題といった社会的課題をビジネスとして事業性を確保しながら自ら解決しようとする活動のことです。



今、企業が求める人材

「ヒューマンスキル」を持った人

1

前に踏み出す力
(アクション)

2

考え抜く力
(シンキング)

3

チームで働く力
(チームワーク)

事前研修で

3つのスキルを

バッチリ磨けます！

講師が分かりやすく導きます！

自ら考え行動する

リーダーシップ研修

みんなで解決する

マネジメントスキル研修

企画提案型ワークショップ



豊富なカリキュラムから
アナタの適性を見つける
インターンシップ実施研修



ハローワークなどで自分に合った仕事の
見つけ方がわかる
フォローアップ研修



立派な「人材」へと成長します！

- ・自分で考え、行動できる
- ・あらゆる事に問題意識をもつ
- ・創意工夫ができる
- ・粘り強く取り組める
- ・どんな相手でも関係を構築できる

◎こんな方にお勧め



- 就活の時に焦りたくないし、選択肢を増やしておきたい。
- 自分自身の適性を知りたい。
- 働くというイメージが出来ない。
- 社会人になるまでにやらなければならないことを見つけて準備をしたい。
- NPO法人やソーシャルビジネスの現場に触れてみたい。
- 日常にない経験を通じて成長したい。

人によってさまざまですね。ここで大切なのは、「インターンシップに参加することを目的とするのではなく、それをどのように活かすか」と言う視点が必要になります。

参

加

者

の

声

参加者の声を聞いてみましょう！

- NPO?ソーシャルビジネス?なんて疑問だらけだったけど、理解することで自分の中で幅がとって広がりました。
- ひとつのことを任せられることは、怖いことかもしれないけどそれを乗り越えるか乗り越えないか自分を試す機会を持てることはこれからの人生で大きいことだと思った。
- 苦しいこともあったけど、それを乗り越えたときの達成感は自信になった。

- 今の環境から一歩でて年代の違う方と時間を過ごすことは、刺激になりました。
- 人とのつながりの中で笑顔を作り出すことは素敵だと思う自分を発見できた。

どんなインターンシップをするかによっても、得られるものは変わりますが、インターンシップをやった人とそうでない人では就職活動をする上では差が生じるのは必然的です。新しい環境に足を踏み入れることで見えてくるものがきっとあります。